

2021年1月4日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

製造業、2020年の締めくくりに安定へと推移

主な動向

12月、主要PMIは50.0に上昇

生産高は23か月連続減少の後に安定へと推移

雇用、2月以来初の増加

2020年12月のデータ収集期間：2020年12月4日～16日。

日本の製造業は12月に入り業況が安定。19か月連続した減少は終わりを迎え、2020年を締めくくった。年初のCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)によるコロナ禍で生じた大きな混乱で、調査回答企業はここ2年間ではじめてこのひと月の生産高が前月比横ばいだったことを報告。23か月連続に及んだ生産高の減少に歯止めをかけた。さらに、12月に入って業況が安定したことを受けて、日本の製造業は10か月ぶりにはじめて採用を増加した。

12月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™(PMI®)(製造業の全体的業況を表す指標)は、11月の49.0から変化なしの水準を表す50.0へ上昇した。コロナ禍による混乱で低調となっている日本の製造業の業況は徐々に回復を続けており、これを受けてPMI指数は2019年4月以来の最高値となった。

日本の製造業の健全性改善は、12月の安定した生産高に支えられた。前月比横ばいとなり、これで2019年1月から続いていた23か月連続の減少に遂に終止符を打った。生産高が増加した企業においては、製品受注が増えたことを要因に挙げた。しかし、新型コロナウイルス感染症の第3波が生産高に影響を与えたことも指摘した。

新規受注数は減少したものの、過去2年間では最も小幅だった。企業の実態を見る限り、業況は特に自動車業界で顕著に改善があったという事実があるものの、景況感はコロナ禍の長引く影響を受けて依然として落ち込んでいる。

しかし、日本の製造業は業況が安定してきたため、従業員を追加採用した。企業は生産高の増加に対応して生産ラインの準備を行ったところもあり、雇用数は勢いこそ若干だったものの2月以来はじめて増加した。しかし、製造業は今回も従業員が日常的に定年により退職していると報告した。さらに、受注残の減少が2年間続いているということもあり、日本の製造業では依然として生産能力に余力がある状況だ。

(次頁に続く)

auじぶん銀行日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

コメント

IHS Markitエコノミスト、Usamah Bhattiによる最新調査結果についてのコメント

「12月に入り、主要PMIが変化なしの水準を表す50.0を記録し、日本の製造業は波乱に満ちた今年の終わりに業況が広範囲で安定に推移したことを示した。これにより、PMI指数は2018年4月以来の最高値に上昇し、調査史上最長となる19か月連続の減少は終わりを告げた。

日本の製造業の全体的な業況は、ほぼ2年ずっと減少してきた生産高が安定化したことに押し上げられた。新規受注数はこの度の調査期間で減少したものの、2019年1月以来では最も小幅だった。

業況改善を受けて持ち直した日本の製造業では、若干だったとはいえ2月以来はじめて雇用数が増加した。それでもなお、日本の製造業が定年による従業員の退職が継続していると報告している通り、労働者の高齢化により製造業の雇用者数は増加しにくい。

調査回答企業の3分の1が今後12か月で生産高が増加すると予測しており、楽観的な見通しは増加が続いている。これは、2021年に7.3%成長するとみているIHS Markitの製造業生産高予測とも一致する。」

また、12月に入って日本の製造業では原材料価格の値上がり平均間接費を押し下げ続けているという報告もあった。購買価格は7か月連続で値上がりしており、1月以来の大幅の勢いで加速している。製品価格は若干ではあったが直近3か月内で2度目となる値上がりを見せた。企業が購買価格の増加の一部を顧客に転嫁したためだ。

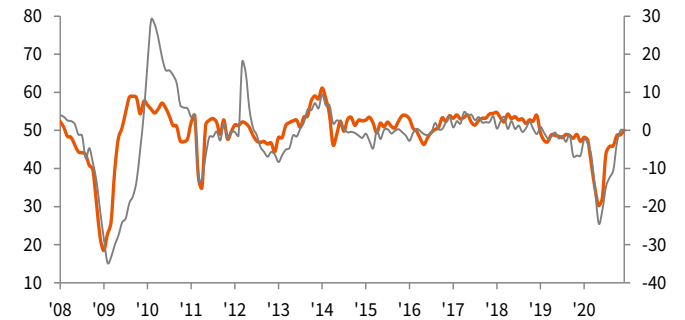
生産高と受注数が安定へと推移しているものの、購買活動は再び12月に減少し、これで24か月に及ぶ連続の減少となった。調査回答企業は、サプライチェーンでいまだに混乱が続いているため、サプライヤー納期の長期化が進んでいることも指摘した。最新の調査期間中に購買品と完成品の在庫保有数はさらに減少した。

12月、今後12か月にわたる業況の見通しは回復した。堅調な景況感、コロナ禍の収束と新製品の発売が来年を通して需要を増加させるだろうという期待によるものである。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: auじぶん銀行, IHS Markit, 経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

auじぶん銀行
Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp

Usamah Bhatti
エコノミスト
IHS Markit
電話: +44 1344 328 370
usamah.bhatti@ihsmarkit.com

Katherine Smith
パブリックリレーションズ
IHS Markit
電話: +1 781 301 9311
katherine.smith@ihsmarkit.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2020年12月のデータ収集期間: 2020年12月4日~16日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとauじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらたけたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとauじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

IHS Markitについて

IHS Markit(NYSE: INFO)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2021 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、katherine.smith@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI)®」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。